

# どげなかわ

2023 9 月号



水質キレイかな？



特集：どじょう生産組合20周年  
ドジョウを安来の名産に

やすぎ家計応援商品券 / 価格高騰支援給付金 /

食改さん募集 / 安来高校レシピ / 市長会通信 /

シリーズ人権 / 歴史資料館連載 / 健康の窓 /

新刊図書紹介 / たうんとびくす /

ジョーホーの森 / まちのタカラ

# 第3弾

## 家計・市内事業者を 応援します

商品券  
3千円分

### ● やすぎ家計応援商品券（第3弾）を配布します

原油・物価高騰の影響を受けている市民の皆さんや事業者を支援するため、市内の店舗等で使用できるやすぎ家計応援商品券を第3弾として、市民の皆さん全員に配布します。

#### 配布対象者

10月3日(火)時点で安来市に住民登録のある人

#### 配布内容

1人当たり、商品券3,000円分

商品券は市内に店舗等を置く指定事業者で使用できます。

#### 配布時期

11月中の配布を予定

※詳しい情報は、市ホームページ等で随時ご案内します。

#### 留意点

令和5年3月に配布した家計応援商品券（第2弾）の使用期限を延長するものではありません。当該商品券（第2弾）の使用期限は9月30日(土)です。使用期限を過ぎた商品券は使用できませんので、ご注意ください。

### ● 指定事業者を募集します

やすぎ家計応援商品券（第3弾）の新規指定事業者を募集します。なお、現在実施しているやすぎ家計応援商品券（第2弾）の指定事業者が継続して当該商品券（第3弾）の指定事業者になる場合、手続きは必要ありません。（別途、通知文書を送付しています。）

#### 募集期間

12月28日(木)まで

#### 対象事業者

市内に店舗等を置く小売業、飲食業、サービス業等の事業者

#### 申込方法

申込書類一式をやすぎ暮らし推進課（商品券担当）へ郵送または直接お持ちください。

#### 問い合わせ

やすぎ暮らし推進課 ☎ 23-3164



- 2 やすぎ家計応援商品券（第3弾）
- 3 価格高騰支援給付金/食改さん募集
- 4 特集：どじょう生産組合20周年  
ドジョウを安来の名産に
- 8 安来高校レシピ/市長会通信
- 9 シリーズ人権/歴史資料館連載
- 10 健康の窓
- 11 新刊図書紹介
- 12 たうんとぴっくす
- 14 「ジョーホーの森」各種お知らせ
- 24 まちのタカラ（裏表紙）

### 別刷 市民カレンダー

9月の行事/日曜日・祝日診療など

### 今月の表紙

#### 飯梨川の生き物発見！

川遊びをしながら飯梨川的环境を学ぶ「飯梨川探検」。飯梨地区環境保全の会主催の毎年恒例行事です。子どもたちは水質調査の後、川で生物調査を行いました。

調査場所の特徴は、砂利が多く石が少ないこと。そのため生物の種類は少なめでしたが、きれいな川の指標生物でもある川エビを発見した子もおり、楽しそうに調査していました。

撮影日/7月23日 場所/古川町太平寺橋周辺



## 電力・ガス・食料品等価格高騰に伴い給付金を支給します

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対する給付金を支給します。

### 対象世帯

- ①世帯全員の令和5年度分の住民税が非課税である世帯
  - ②①のほか、予期せず令和5年1月から9月までの家計が急変し、世帯全員が住民税非課税相当となった世帯（家計急変世帯）
- ※①、②ともに住民税が課税されている人の扶養親族等のみで構成される世帯は対象外です。

### 給付額

1世帯当たり3万円

### 申請方法

上記①に該当する世帯・・・対象者には、9月初旬に「支給のお知らせ」または「確認書」

を発送する予定です。「支給のお知らせ」が届いた世帯は、手続き不要で記載された口座に振り込まれます。「確認書」が届いた世帯は、確認書に必要事項をご記入の上、返信してください。返信がない場合は、給付を辞退されたものとみなします。

※「支給のお知らせ」は、令和4年度に同様の給付金を受け取られ、令和5年度も引き続き支給対象となった人のみ送付されます。**左記②に該当する世帯・・・申請が必要です。**詳しくは、市ホームページ（下の2次元コード）をご覧ください。

### 提出期限

11月15日(水)

### 支給時期

9月27日(水)以降随時



問い合わせ 総務課 ☎23-3150



## 食生活改善推進員になりませんか

～令和5年度 食生活改善推進員養成教室 受講生募集～

健康づくりや食生活に関する正しい知識を伝える食生活改善推進員の養成教室を開催します。「養成教室」修了後は、地域活動を通して健康的な食生活を普及・啓発するボランティアとして活動を行います。

**期日** 10月6日(金)、13日(金)、11月2日(木)、16日(木)、30日(木)

**時間** 10時～15時30分

**会場** 安来市健康福祉センター（安来市立病院となり）

**対象** 市内在住で、受講修了後に食生活改善推進員として活動できる人

**定員** 10人程度

**内容** 講義、実技、調理実習

**参加費** テキスト代（初回）1,300円 調理実習材料費（実習時）500円

**申込方法** 電話でいきいき健康課まで申し込みください。

**申込期限** 9月20日(水)

**申込・問い合わせ** いきいき健康課 ☎23-3220



▲情報科学高校でのしまねの食文化継承事業「笹巻き作り」の様子



# ドジョウを安来の名産に

— やすぎどじょう生産組合設立20周年 —



今年で20周年を迎えたやすぎどじょう生産組合。「安来市といえは・・・、安来節やどじょう掬い踊りだけでなく『どじょう』そのものも市の代名詞へ」と活動を続けてきました。

とはいえ、ドジョウ養殖が軌道に乗るまでは苦難の数々がありました。

壁を乗り越えて、現在では年間出荷量はおよそ3000kg、全国から注文多数の人気商品に。「骨が柔らかく食べやすい」と評判の、やすぎどじょう養殖に携わる人々を取材しました。

※一般的な名詞としてはカタカナで「ドジョウ」、「やすぎどじょう」や「どじょう生産組合」など固有名詞はひらがなで使い分けています。





## やすぎどじょう養殖の歴史

市内でドジョウ養殖が成功するまでに3回の挑戦と失敗がありました。

最初の挑戦は、まだドジョウ養殖の技術がほとんどなかった昭和30年代。天然のドジョウを捕獲して、コンクリートで壁をした水田に放し、加熱処理した魚のアラを餌に養殖を試みました。しかし、まず養殖するためのドジョウを大量に捕まえることは難しく、せっかく捕まえても逃げられたり、鳥に食べられたりと、取り組みは失敗に終わりました。

2回目の挑戦は昭和40年代初期。天然のドジョウを捕まえて育てるといふ部分は変わりがありませんが、今度はしっかりとした囲いを作り水深を深くして鳥害や脱走への対策をとったり、餌を改良したりしました。また、県外のドジョウ養殖の知識を学ぶなど、技術向上という成果がありました。それでも、収穫という

初期は捕獲方法も、泥から探す非効率的なものでした。



段階でドジョウはほとんど捕獲できないまま、取り組みは終了しました。

3回目の挑戦は、当時下火になり始めていたウナギの養殖池を再利用する形で、昭和59年から平成5年頃まで行われました。この挑戦ではドジョウの人工ふ化に成功しましたが、コストの問題から、市外で購入した稚魚を使った養殖に切り替わっていきました。そうこうするうちに、養殖を推進していた組合が解散。そのまま生産者がいなくなり、取り組みは終了しました。

現在のやすぎどじょう生産組合（以下、組合）の活動は、4回目の市内ドジョウ養殖です。生産者に話を聞きました。



▲組合としてのドジョウ初出荷の様子(平成16年)。

## ドジョウ養殖の屋台骨

### ドジョウ網の開発

4回目となるドジョウ養殖挑戦にあたって、組合ができる5年ほど前から、それまでの養殖失敗

### ■出荷までの流れ

#### ①池に石灰を投入

石灰によって池の水質と土壌調整、害虫を排除する

#### ②堆肥など栄養分の投入

植物性プランクトンを増やし、それを食べる動物性プランクトンを大量発生させる

#### ③どじょうセンターで

##### 人工ふ化（種苗生産）

親魚を産卵させ、ふ化から2週間ほどのデリケートな時期の稚魚を管理



▲ふ化から3日ほどたった稚魚(約4mm)



▶1円玉(直径20mm)とふ化から10日ほどたった稚魚(約7mm)

#### ④ふ化した稚魚を各生産農家へ

1カ月ほどは池のプランクトンを餌に成長



少し成長すると粉末状の餌に



さらに成長すると大きめの粒の餌に

#### ⑤捕獲されどじょうセンターへ



大・中・小のサイズごとに分け、2日間かけて砂を抜く

#### ⑥出荷



渡辺健次組合長 組合員歴：20年



の原因を見つけ、解決するための取り組みがされていきました。

養殖失敗の原因の1つは、成長するまでに多くのドジョウが死んでしまうことでした。

ドジョウが死んでしまう理由は餌にありました。過去のドジョウ養殖では、動物性タンパク質を多く含んだコイやアユの餌などを利用。しかしこの餌は、ドジョウの臓器を太らせてしまい、腸でも呼吸するドジョウは、成長とともに腸閉塞で酸欠になって死んでしまっていたのです。

そのため、植物性タンパク質を多く含む新たな餌の開発を始めたのが現組合長の渡辺健次さんです。当時JAやすぎ精米センターの所長だった渡辺さんは、米ぬかを使うことを考えました。米ぬかは、コメを精米するときに出る、コメを守る層で、ミネラル

やビタミンなど栄養豊富な材料です。

その後は、育成に最適な配合を、費用面も考慮しながら研究する日々。「毎日のように顔を合わせる水槽のドジョウを相棒のように感じていました」と渡辺さんは苦難の日々を振り返りました。

5年かけて作られた餌は、ドジョウの育成段階にあわせて量や期間などマニュアル化され、組合全体を支えています。

渡辺さんは「餌の開発を始めて25年間、養殖も長く行ってきました。最初の頃は、プランクTONの発生のタイミングが合わず、池のドジョウをいっぺんに失ったり、逃げられたりと苦労も多くありました。しかしその分、自分が開発した餌を食べ大きくなっていくドジョウを見ていると達成感がありますし、出荷まで元気に育つと嬉しく感じます」と養殖のやりがいを語りました。



▶餌は軽く団子状になるまで、水を加え混ぜて使います。



辻谷睦巳さん 組合員歴：約4カ月

ドジョウ養殖に  
新たな風

年々高齢化が進み、生産域が減少しつつあるドジョウ養殖ですが、令和2年度頃から、新たに事業を始める人も増えていきます。令和5年度から組合員となった1人に話を聞きました。

辻谷睦巳さんは、島根大学エスチュアリー研究センターの協力研究員であり（エスチュアリーとは、河川の downstream で海水と淡水が混ざる河口湾のこと）、環境分析等の仕事も行っている、水生生物や水質環境などの専門家です。ドジョウ養殖を始めたのは、妻の実家がある安来市にターニンしたことがきっかけでした。

田んぼを所有していなかった辻谷さんですが、組合と相談の上で、前組合長の養殖池を借りるこ

ご家庭で簡単・おいしい  
ドジョウの食べ方

やさぎどじょうは、泥臭さやクセがなく、骨が柔らかいのが特徴で、東京を中心に各地で食べられています。特によく食べられている調理方法は「唐揚げ」です。

■ドジョウの唐揚げレシピ

材料（4人分）

- ・ドジョウ（小サイズ）
- ・100g（小サイズ約33匹）
- ・日本酒（料理酒でも可）
- ・容器に入れたドジョウが浸かる量
- ・市販の唐揚げ粉 100g
- ・サラダ油
- ・容器にに応じて適量

下ごしらえ（どんなドジョウ料理でも行う共通工程です）

- ① ドジョウをざるに移し、軽く水を切る
- ② 蓋ができる鍋などに酒を入れ、①を入れたら素早く蓋を閉める（ドジョウが脱走するため）
- ③ ドジョウが酔っておとなしくなるまで待つ（5〜10分程度）
- ④ ざるに出して水洗いする（唐揚げであれば軽く、ぬめりが気になる料理ではしっかり洗いましょ）



とができました。令和4年末頃から池の整備を始め、現在は養殖池6カ所約1,500㎡で養殖を行っています。

ドジョウ養殖を始めたばかりですが、しっかりとしたマニュアルがあり、組合事務局にもよく相談して、順調に養殖を進められています。

あえて気になることとして「藻類がかなり発生している中でもドジョウは元気に生きているのには驚きました」と話す辻谷さん。餌に含まれる窒素や栄養、水温の変化などで、ある時期から藻類が急激に増加しました。藻類が増えすぎると、夜の間に水中の酸素がなくなってしまうドジョウが酸欠になってしまおうという問題が出てきます。

辻谷さんは、1年の流れを確認するため、ドジョウの成長速度と水質データの関係性を記録にとっています。今後は、問題がない内はあまり状況を動かさず、様子を注視しながら養殖していく考えです。

「自分が関わった研究や仕事のノウハウを役立てていきたいです。コスト管理や成長の安定化など、力になれることがあるのではないかと思えます」と熱意を込める辻谷さん。ドジョウ養殖技術の革新が期待されます。



仙田拓也事務局長  
組合職員歴・13年

### 今後のやすぎどじょうに 想い込める

チェーン店と老舗どじょう料理屋等で安定して提供されたり、毎年ふるさと納税の返礼品に指定しているリピーターがいたり、根強い人気があるやすぎどじょう。島根県内の市町村が合同で物産販売や魅力発信を行う「ふるさとフェア」で、やすぎどじょうの唐揚げを販売した際に、最初は物珍しさから購入した人が「おいしくてまた来ました」と2回目の購入を決めたエピソードも。

ドジョウの町としてのブランド化が進んできている中、活発にしたいのが市内での消費です。

給食がセンター方式になり、給食でやすぎどじょうを提供することは難しくなりましたが、数カ所の市内幼保施設で独自に食べる機会があったり、イベント等で販売したりしています。「1度食

べてもらえば、おいしさに気づいてもらえると思います。見かけたらぜひ食べてみてください」と、組合事務局長の仙田拓也さんは自信を持ってやすぎどじょうをおすすめしました。

今後の課題について仙田さんは「近年になり相次いで新規養殖者が増えています。やはり高齢化により引退する人が増えてくることです」と話しました。今回養殖農家が増えたきっかけは、どじょうこテレビの放送など、地道な宣伝活動の効果もあると考えられます。やすぎどじょうをコロナ禍前の生産量まで戻すことを目指し、活動を続けていくと、今後の展望を語りました。

仙田さんは「実は、ドジョウ養殖は、皆さんが思っているよりも手軽に始められます。米作りをやめた人であればその田んぼを利用して始めることができ、将来田んぼに戻すこともできます。農地を持っていないけれど興味があるという人も、ぜひ1度ご相談ください」とドジョウ養殖の魅力について語りました。

組合では、今後も、市や関係機関と連携しながらドジョウ振興を進めていきます。

問い合わせ やすぎどじょう生産組合 ☎28・7521

### 作り方

- ① 調理用ポリ袋に唐揚げ粉と下ごしらえの終わったドジョウを入れる
- ② ①を振ってドジョウ全体に唐揚げ粉をつける
- ③ 油を170℃〜180℃くらいの温度まで熱する
- ④ ③の中に、余分な粉を払い落とし②を入れる
- ⑤ キツネ色になるまで（約5分）揚げる
- ⑥ ペーパータオルを敷いた容器に⑤を移し、油をきいたら完成



やすぎどじょうを食べてみたい人は、どじょう生産組合ホームページ（下2次元コード）から注文できるほか、どじょうセンター（西松井町）や市内のJAしまねグリーンセンターで直接の購入も可能です。

ドジョウ料理は市内の飲食店でも取り扱っています。気になった人は観光協会ホームページ（下2次元コード）をご確認ください。





### のせるだけ！ 納豆チーズご飯

※1人分あたり

450  
Kcal



健康重視！

納豆パワーで元気モリ  
モリ、カルシウムも  
たっぷり満腹ごはん



(材料) (1人分)  
パックごはん  
……………1パック(200g)  
大葉……………3枚  
スライスチーズ…1枚

「小粒納豆………1パック  
A 納豆の付属のたれ  
……………1個  
白いりごま…小さじ1  
刻みのり……………少々

#### 【作り方】

- ① パックごはんを表示通りに電子レンジで温める。
- ② 大葉は洗って、キッチンペーパーで水気をとり、食べやすい大きさにちぎる。
- ③ スライスチーズを1口大にちぎる。
- ④ Aを混ぜあわせる。
- ⑤ ①を器に移し、②～④、白いりごま、刻みのりをのせてできあがり。

＝人権尊重社会の実現をめざして＝

シリーズ  
人権を  
考える 52

### 地域で支え合う高齢化社会

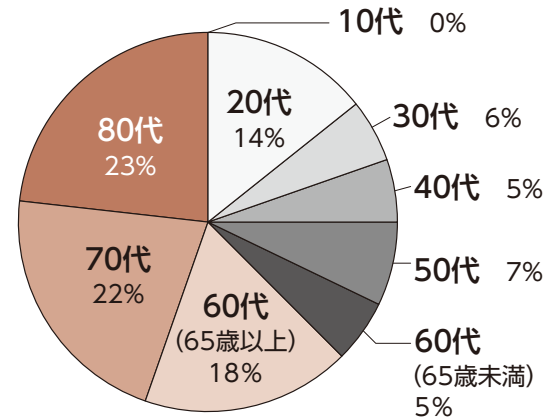
～高齢者が安心して  
暮らせる安来市へ～

日本は、人口の約4人に1人が65歳以上の高齢者となる「超高齢化社会」を迎えています。特に、令和4年の島根県の高齢化率は34.7%で、全国第7位(全国平均29.0%)です(内閣府「令和5年版高齢社会白書」より)。

豊かな知識や経験を生かし、仕事や地域での活動などで積極的に社会に参加している高齢者や、高齢者の雇用を推進する企業などが増えている一方、高齢者に対する犯罪や差別、社会進出を妨げるバリアフリー化の遅れなど、まだまだ超高齢化社会の課題は山積しており、高齢者が安心して暮らせる社会の実現には、至っていません。

特に、近年では「振り込め詐欺」をはじめとする特殊詐欺の増加が目立つほか、言葉巧みに高齢者の不安をあおったり、親切な態度で信用させたりして、不要なものや法外な値段の商品

#### 島根県内の特殊詐欺被害者年齢(令和4年)



島根県警察本部「令和4年中特殊詐欺被害の状況」より

を売りつける悪質商法も深刻な問題です。

高齢者を特殊詐欺等の犯罪から守るためには、本人の注意はもちろん、家族や地域の皆さんの普段からの声掛けや見守りが大きな力となります。安来市の強みの一つである地域のネットワークを生かし、高齢者も生き生きと安心して暮らせる社会をつくっていきましょう

問い合わせ 人権施策推進課 ☎23-3095







中海・宍道湖・大山圏域

# 市長会通信 25

## ■伯備新幹線の早期実現に向けて

6月7日(水)、圏域市長会の4市長は、国土交通省鉄道局の上原局長と面会し、山陰新幹線及び伯備新幹線に関する要望を行いました。今後も、山陽と圏域を結ぶ伯備新幹線の早期実現に向け、官民が一丸となって取り組みます。



▲右から田中市長(安来市)、上定市長(松江市)、上原鉄道局長、伊木市長(米子市)、飯塚市長(出雲市)。

## ■島根大学学生とフィールドワークを実施

圏域市長会では、島根大学との包括連携協定に基づき、将来的に



◀▲安来市では、天野紺屋(左)、足立美術館(上)、道の駅あらエッサでフィールドワークを行いました。



圏域で活躍する人材の育成や地域定着を目的とした「若者を共に育てるプロジェクト」事業を実施しています。

6月24日(土)に「地域人材育成コース」の75人が圏域5市に分かれ、各市の職員とともにフィールドワークを行いました。「地域人材育成コース」の入学パンフレットに掲載する圏域の魅力発信の記事を学生が作成します。

## 問い合わせ

中海・宍道湖・大山圏域市長会事務局

☎0852-55-5056

## 歴史資料館資料 連載⑥知っておきたい 安来市の歴史

安来市立歴史資料館の展示品を通して安来市の歴史を紹介する、このシリーズ。第6回は中世の安来を紹介します。

一般的に日本の中世は、平安時代後期(12世紀)～室町時代後期(15世紀)までとされます。武士が台頭してくる時代背景の中、後鳥羽上皇、後醍醐天皇が隠岐に流罪となりました。特に、後醍醐天皇の足跡は市内にもいくつか残っています。

雲樹寺は後醍醐天皇より下賜された「天長雲樹興聖禅寺」が名前の由来とされ、山門の正面上に直筆と伝わる額があります。また、「大門」と呼ばれる四脚門は重要文化財に指定されています。



▶現在の雲樹寺四脚門(上)と、歴史資料館で展示している創建当時(室町時代)の1/2復元模型(下)。



▲出土した宝篋印塔。

雲樹寺と同様に歴史のある清水寺についても、本堂は室町時代の建築で重要文化財に指定されています。

安来市の重要文化財建造物は、この2件だけです。

市内の数少ない中世の発掘調査成果として、油坪3号墳(黒井田町)から出土した陶製の宝篋印塔があります。宝篋印塔とは、墓塔・供養塔に用いられる仏塔の一種で、石製が一般的ですが、陶製のもものは全国的にみても珍しいものです。

この宝篋印塔は、石製基壇(建造物を立てるための土台として石を積んだもの)の上から出土しており、基壇の下には火葬骨が埋葬されていました。骨は南北朝時代(14世紀中頃～末)のものと考えられ、この頃、十神山城を拠点にこの地域を支配下に置いていた松田氏に関係のある人物の墓であることが推測されます。

## 問い合わせ

歴史資料館 ☎32-2767



～自分や周囲の大切な人のために～

# 9月10日～16日は 自死予防週間です

■問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220

自死は誰もが当事者となり得る重大な問題です。市でも、毎年自死により尊い命が失われています。その多くが追い込まれた末の選択であり、背景には、精神保健上の問題だけでなく、過労、生活困窮、育児や介護疲れ、いじめや孤独・孤立などのさまざまな社会的要因があります。

※安来市では、亡くなった人や遺族の心情に配慮して、法律や統計用語等を除き、原則「自死」という言葉を用いています。

## 自分の「こころ」を守るために

自身のこころの健康を定期的にチェックしてセルフケアをしましょう。

不安でたまらないとき、行きづまって苦しいとき、悩みやストレスなどのつらい時は抱えこまず誰かに相談しましょう。

### 【ストレス度チェック】

最近の2週間の様子を振り返り、あてはまるものにチェックしてみてください。

- 毎日の生活に充実感がない
- これまで楽しんでいたことが、楽しめなくなった
- 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる
- 自分が役に立つ人間だと思えない
- わけもなく疲れたような感じがする

**2項目以上あてはまり、2週間以上ほとんど毎日続いている場合は、医療機関や相談窓口へ相談してみましょう。**

(厚生労働省「うつ対策推進方策マニュアル」より)

## 周囲の人ができること

**気づき** || 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける  
発言や行動、体調の変化など家族や仲間の変化に気づき、自分にできる声かけをしましょう。

**傾聴** || 本人の気持ちを尊重し耳を傾ける  
悩みを話してくれる身近な人がいたらできる限り傾聴をしましょう。

**つなぎ** || 早めに専門家に相談するように促す  
こころの病気や社会・経済的な問題等をかかえている様子があれば、公的相談機関、医療機関等の専門家への相談につなげましょう。

**見守り** || 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る  
こころの健康づくり講座（ゲートキーパー養成講座）で、悩みを抱える人のために何ができるか一緒に考えてみませんか。市内の事業所、地域の集まり、ミニサロンなど、団体でお申し込みください（開催希望日の1カ月前までにご連絡ください）。

問い合わせ いきいき健康課 ☎ 23-3220

## しまね分かち合いの会・虹 ～自死遺族のつどい～

大切な人を自死で突然失う衝撃、誰にも話せず一人ではとても抱えきれない想い、そんなつらさを語り合うつどいを開催します。同じような体験を持つ人と出会え、どんなことでも語り合えます。

日時 10月7日(土)、12月16日(土)  
令和6年2月10日(土)

場所 いきいきプラザ島根

参加費 300円

問い合わせ しまね分かち合いの会・虹事務局（桑原）  
☎ 090-4692-5960

こころの健康 相談窓口	窓口名	電話番号	受付時間等
	安来市いきいき健康課	23-3220	8時30分～17時15分 (土・日・祝・年末年始を除く)
	安来市福祉課	23-3216	
	松江保健所心の健康支援課	0852-23-1316	
	心のダイヤル (島根県立心と体の相談センター)	0852-21-2885	9時～17時 (土・日・祝・年末年始を除く)
島根いのちの電話	0852-26-7575	月～金 9時～22時 土 9時～翌日22時	

# 新刊図書紹介

## New Books Introduction

図書館司書が選んだ注目の新刊を紹介します。

### 小日向でお茶を



著者 中島京子 発行所 主婦の友社

直木賞をはじめ数々の文学賞受賞歴のある中島京子さんの初エッセイ。旅、グルメ、親との関係性など、小説では味わえない作家の素顔が垣間見えます。

映画化された作品「長いお別れ」についても語られています。(田)

### おばあちゃんちのふしぎなまど



作 シビル・ドラクロワ 文 石津ちひろ 発行所 ほるぷ出版

「みずいろのまどをあけると、そこには…すずいけしきがひろがってる！」

世界の名画が絵本の物語とリンクし、想像力をかきたててくれる絵本です。巻末にある名画の解説を読みながら、芸術の秋を楽しんでください。(根)

### シートン 旅するナチュラリスト



原案 今泉吉晴 発行所 双葉社 著者 谷口ジロー

シートン動物記を原作に、コミック化。第4巻「タラク山の熊王」では猟師と熊の絆と不思議な縁、戦いが描かれます。圧巻の緻密な絵など、じっくり楽しめる大判コミックです。(川)

### 大江戸虫図鑑



著者 西田知己 発行所 東京堂出版

カブトムシとクワガタムシは今ほど人気なかった!?

塗り薬に使われたカマキリ、ウンカの駆除法、ノミの取り方など江戸時代の人と虫とのかかわりを綴った100のお話です。今と比較して読んでみませんか。(板)

### その他 新刊図書

NEW

- 光のしるべ  あさのあつこ
- 腹を空かせた勇者ども  金原ひとみ
- 刑事何森  逃走の行先  丸山正樹
- 転職  高杉良
- 相続でモメる人、モメない人  天野大輔
- 悩みを手放す21の方法  杉野俊明
- 親の家を売る。  永峰英太郎
- 私の職場はサバンナです！  太田ゆか
- おつきさまのさくせん  片岡まみこ
- オーロラの向こうに  松本紀生
- どんなイチゴも、みんなかわいい  葦原かも
- 彗星とさいごの竜  今井恭子

### 【問い合わせ】

- やすぎ図書館……☎ 22-2574
- ひろせ図書室……☎ 32-4455
- はくた図書室……☎ 37-0050

### その他の新着図書情報は

安来 図書館情報 検索

定員 80人  
参加費 無料  
申し込み やすぎ図書館 ☎ 22-2574

講師 島田篤紀氏(郷土史  研究者・安来を知る  会副会長)

会場 映像ホール  和鋼博物館1階

時間 13時30分～15時30分

開催日 9月2日(土)

お聞かせください。

参加する皆さんの考察も

それらの謎について、松江藩土工方が示した図面から、流路・堤防等を読み解きます。

伯太川は昔どこを流れていたのか。現在の土手が江戸時代に比べて、倍以上の高さになっているのはなぜなのか。

第1回は伯太川について学びます。

『第1回 安来探訪 伯太川流域史研究』

松江藩土工方が示した図面から流路、堤防等を読み解く。

安来市の歴史、文化、風習などについて広く学ぶことが出来る「安来探訪」。





市長日記

## やすぎ和牛発展を願う

7月7日に、安来農林振興協議会会長として種畜共進会に出席し、会を通じ、相互の情報交換や親睦を深め、畜産経営の意欲につなげてほしいとあいさつしました。

令和9年度に北海道で開催される全国和牛共進会に向けて、市の優秀な牛を出品できるよう、引き続き生産者、関係機関と連携して取り組んでいきます。



◀最優秀賞を獲得した肉用種牛。上位4頭が県の大会に出品されます。



まちの話題や  
出来事を  
紹介します

# たうん とぴっくす

TOWN TOPICS

今月の1枚



「あらしまこ〜ふんふえすた」を再考し、新たに開催され大盛況だった「荒島よいとね祭り」。安来高校の生徒も参画し、「荒島踊り」の歌詞ボードの書写や、櫓の上での太鼓の打ち手など、祭りの盛り上げに一役買ってくれました。  
7月23日：荒島小学校



このマークの記事は、関連写真を「市公式フェイスブック」で公開しています。



▲神谷笑花さんは、あいさつをすることで相手に自分の気持ちを伝えることが必要と話しました。

## 地域のチカラで目指す

7月24日に犯罪や非行のないまちづくりの推進を図るため、第73回“社会を明るくする運動”令和5年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」安来市推進大会がアルテピアで開催されました。

大会では、内閣総理大臣や島根県知事、島根県警察本部長、島根県教育委員会教育長からのメッセージ伝達のほか、伯太中学校1年の川上知穂さんと3年の神谷笑花さんによる作文発表などが行われ、大会宣言では、全ての人々が明るく住みよい社会の構築に向けた重点事項が読み上げられました。

役立つ知識や情報、趣味の楽しみ方を無料で学ぶことができる、安来商工会議所主催の「第15回得する街のゼミナール（安来まちゼミ）」。

今回は夏休み期間の開催となり、親子で楽しめるもの、子ども向けのものも充実したラインナップとなりました。まちゼミ初参加となるはしまやでは、7月24日、26日、28日に自由研究をお手伝い。秦靖英代表取締役は「水と油を使った実験を通じて、自由研究をしながら世界の環境問題についても関心を持ってほしいと思い開催しました」と話しました。



▲マヨネーズ作りや界面活性剤を使った実験で水と油の性質を学びました。

## 人と地域つなぐまちゼミ



## 自分の未来に出会う

▲参加した生徒は、熱心にゲスト講師の話に耳を傾け、積極的に質問をして交流しました。

7月1日に一風亭で、安来市と島根県立大学が連携して実施している高大キャリア教育プログラム「KENDA | 未来アトリエ」第2回交流ワークが開催されました。市内の高校に通う生徒が、様々な分野で作り出す仕事に従事しているゲスト講師と交流し、自分の未来を考えるきっかけとなりました。

参加した情報科学高校3年の高橋琉河さんは、「IT関係の人の話が聞きたくて参加しました。ITだけでなく、その他の分野の人の話もとても興味深くて有意義な時間でした」と話していました。

多大な功績を挙げた、または今後の功績が期待される発明等を表彰する「全国発明表彰」。プロテリアル安来工場の脱炭素社会に貢献できる発明が、令和5年度の表彰で特別賞を受賞しました。

鋼材を加工するには、元来は加熱炉を使い、加熱後にゆっくり冷やす工程が必要でした。この工程を改良したのが、今回受賞の「加熱炉を使わない鋼材の焼鈍方法の発明」です。安全性が高く、加熱炉に使われていた燃料・電気が不要で省エネルギー化にも貢献できるという点でも評価されています。



## 省エネ技術を発明

▲7月18日に、受賞者であるプロテリアル安来工場の片岡仁さん（左）と江口弘孝さん（中央）ほか関係者が田中市長に受賞報告しました。

7月23日に市の地域づくりジャンプアップ事業の補助金を活用した「文化協会まつり」が安来市文化協会の事務所移転先である和鋼博物館で開催されました。当日は、ワークショップやフリーマーケット、飲食コーナーなどがあり、多くの来場者で賑わいました。

文化振興の裾野を広げる活動をしている文化協会を知ってもらうことを目的に毎年開催されており、企画委員長の三島静夫さんは、「これからもイベントを積極的に開催していきたい」と話していました。



## 文化振興の裾野を拡大

▲貝殻を使ったフォトフレーム作りなど多くの来場者がワークショップに参加しました。



## 心震わすクラシック

▲バンドネオン奏者の小松亮太さんと弦楽四重奏団「クアルテット・エクセルシオ」が出演しました。

7月2日にアルテピアで、NHKの「ベストオブクラシック」公開収録が行われました。

第一線で活動する演奏家のコンサートを楽しめるこの番組。観客は、タンゴなどでおなじみの楽器「バンドネオン」と、日本で数少ない常設の弦楽四重奏団による美しい音色に聞き入っていました。

今回収録した内容については、8月10日19時からNHKFMの「ベストオブクラシック」で放送したほか、9月8日5時からBSプレミアム・BS4Kの「クラシック倶楽部」で放送予定です。



## 行政

### マイナンバーカード 申請等の休日窓口を 開設します

平日の市役所開庁時間のほかにマイナンバーカードの交付申請や受け取りができます。申請の際に、通知カードと官公庁が発行した顔写真付き本人確認書類をお持ちの場合、カードを郵送で受け取ることもできます。なお、写真は窓口で撮影します。

**日時** 9月10日(日)9時～12時

**場所** 市民課(安来庁)  
**市民課** Tel 23・3083

### 証明書のコンビニ交付 を一時休止します

機器のメンテナンスのため、次の日程で各種証明書の交付を一時休止します。

**日時** 9月25日(月)20時～終日

**市民課** Tel 23・3083  
**税務課** Tel 23・3048

### 永久選挙人名簿の 登録と閲覧

選挙管理委員会では、3カ月に1回永久選挙人名簿に新たな登録(定時登録)を行っています。9月1日に次の人を対象に選挙人名簿に登録します。

事前に申し出をすれば、登録の内容を閲覧することができます。

**登録される人** 平成17年9月2日までに生まれ、令和5年6月1日までに住民登録を済ませ、引き続き3カ月以上安来市に居住している人

**閲覧場所** 選挙管理委員会事務局(安来庁3階)

**閲覧日時** 9月4日(月)から随時(原則閉庁日を除く)

8時30分～17時15分  
**選挙管理委員会事務局**

Tel 23・3135

### 秋の全国交通安全運動 が始まります

**期間** 9月21日(木)～30日(土)

**運動重点** ▽子どもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保 ▽高齢運転者等の安全運転の励行 ▽夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止 ▽自転車等のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底 ▽全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ▽飲酒運転の根絶

**地域振興課**

Tel 23・3069

### イエローバス 敬老の日に特典

9月18日(月)祝敬老の日に限り、65歳以上の人の乗車を全線無料とします。この機会にぜひイエローバスをご利用ください。

なお、特典を利用する際は、降車する時に運転手にお伝えください。

**地域振興課**  
Tel 23・3069

## 施設の指定管理者を募集します

安来市では公の施設の管理運営を効果的・効率的に行うため、一部の施設について指定管理者制度を導入し、広く創意工夫ある提案を募集します。

**申請資格** 法人及びその他の団体であること(個人による申請はできません)など、詳しくは市ホームページの募集要項をご確認ください。

**募集期限** 9月8日(金)

**申請方法等その他詳細** 各施設の担当課または市ホームページをご確認ください。



### 令和5年度 募集指定管理施設一覧

	施設名	選定方法	担当課	指定期間
1	安来公園 (市民体育館ほか)	公募	地域振興課 Tel 23-3076	令和6年4月1日から5年
2	安来運動公園	公募		令和6年4月1日から5年
3	安来節演芸館	公募	観光振興課 Tel 23-3111	令和6年4月1日から3年

## 安来市平和のつどいを開催します

安来市は、平成26年に非核平和都市宣言を制定しました。平和への意識を絶やさないために、また、市民とともに平和への思いを確認するため、平和のつどいを開催します。

9月17日(日)を「平和のつどいの日」とし、布部ふれあい体育館でイベントを開催します。会場では平和を願う約2,000灯のあんどんの展示・点灯を行います。併せて、平和関連企画展を安来市加納美術館で行っています。

**【平和のつどいの日】** ※入場無料

**日時** 9月17日(日) 14時～16時

**場所** 布部ふれあい体育館  
(旧布部中学校体育館)

- 内容**
- 大型紙芝居「おこりじぞう」
  - トーク 平和への思いをつなぐーフィリピン訪問 (加納佳世子氏)
  - 布部・比田小学校の児童による平和への歌とことば
  - 伯太中学校の生徒による平和を願うのメッセージ
  - 広瀬中学校吹奏楽部による演奏
  - 献水式 など
- ※あんどんについては、9月16日(土)13時～18日(月)祝12時の期間、展示しています。



**【平和関連企画展 (安来市加納美術館事業)】**

**期間** 8月5日(土)～10月15日(日)  
9時～16時30分  
(入場は16時まで) ※火曜日休館

**場所** 安来市加納美術館

**内容** 企画展「四國五郎展 シベリア抑留から『おこりじぞう』へ」  
加納莞菴展「戦犯赦免から70年、今私たちは」

**入館料** ▽一般 1,100円 ▽大学生・高校生 550円 ▽中学生以下 無料  
※9月17日(日)は入館無料

**問** 安来市平和のつどい実行委員会事務局  
(布部交流センター内) TEL36-0001  
広瀬地域センター TEL23-3201

## 住宅・土地統計調査にご協力ください

10月1日現在で全国約340万世帯を対象に、住宅の建て方や世帯の構成などについて調査します。

調査の結果は、国や地方公共団体における「住生活基本計画」の成果指標の設定、耐震や防災を中心とした都市計画の策定、空き家対策条例の制定などに幅広く利用されます。

調査の対象は、指定された調査区のうち総務大臣の定める方法により選定された世帯であり、該当世帯には9月下旬に調査員が依頼に伺います。

回答方法はインターネットが便利です。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

**問** 総務課 TEL23-3019

## インボイス制度が始まります

10月1日(日)から消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始され

ます。適格請求書(インボイス)を発行できるのは「適格請求書発行事業者」に限られ、事前に登録申請が必要です。※登録は事業者の任意です。

詳しくは、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」(下の2次元コード)でご確認ください。

**問** 松江税務署  
個人事業者：TEL0852-7810340



## 島根県育英会大阪学生会館令和6年度入寮生募集

**募集施設** 大阪学生会館  
(大阪府吹田市千里丘中) 個室 定員70人

**寮費等** ▽月額寮費6万6000円(朝・夕食付) その他自室電気料金 ▽入寮費12万円または15万円(入寮時に納入)

**募集人員** 男女計35人程度

法人：TEL0852-7810349

**応募資格** 島根県で生活経験があり、大学・短大・大学院・高専(4年生以上)、専修学校(専門課程)に在学中か令和6年度進学希望者(進学先未定でも申込可能)

**申込期間** 9月1日(金)～10月31日(火)(次期募集12月1日(金)～3月31日(日)予定)

**願書提出先** 在学する高校または出身高校、大学等の在学者は島根県育英会

**問** 島根県育英会  
TEL0852-2811981





このマークがあるお知らせは、母子健康情報アプリ「母子モ (安来市版)」でも申し込み可能です。右の2次元コードからアプリの詳細を確認することができます。



## 道路防災カルテ点検 (国道・県道) を実施します

安来市内の国道432号及び県道のうち、道路へ落石が起こる可能性のある斜面を対象に、毎年、危険な石の点検調査を実施しています。

点検調査の際には官地だけでなく、民地にも立ち入ります。土地所有者の皆様には、点検調査へのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、現地調査員は島根県松江県土整備事務所が発行する身分証明書を携行します。

**期間** 9月～令和6年3月を予定

**問** 島根県松江県土整備事務所 広瀬土木事業所維持課  
Tel 32・4149



## 車両を売却します

### ●除雪車川崎重工業ショベル・ローダ

**年式** 平成15年式  
**稼働時間** 2,298時間  
**状態** 実動車  
**車検期限** 令和5年12月17日(日)  
**その他** 回転灯・スノープラウ付



### ●除雪車川崎重工業ショベル・ローダ

**年式** 平成20年式  
**稼働時間** 821時間  
**状態** 実動車  
**車検期限** 令和6年12月3日(火)  
**その他** 回転灯・スノープラウ付



**入札日時** 9月14日(木)10時  
**入札方法** 一般競争入札  
**参加資格** 市内で市道等の除雪を行う者または団体  
**申込期限** 9月7日(木)15時必着  
**その他** 詳しくは、入札公告、市ホームページでご確認ください。

**問** 管財課 Tel 23-3037

## 保健

### 乳幼児健診

※時間は受付時間です

#### ●4か月児健診

**日時・場所** 9月7日(木)13時～14時15分・健  
**対象** 令和5年4生まれのお子さん

**持ち物** 母子健康手帳、健診アンケート、バスタオル

**●9か月児健診**  
**日時・場所** 9月25日(月)13時

時 14時15分・健

**対象** 令和4年11月生まれのお子さん

**持ち物** 母子健康手帳、バスタオル

#### ●1歳6か月児健診

**日時・場所** 9月21日(木)9時～10時15分・健  
**対象** 令和4年2月生まれのお子さん

**持ち物** 母子健康手帳、健診アンケート、フェイスタオル

**●3歳児健診**  
**日時・場所** 9月21日(木)13時

時 14時15分・健

**対象** 令和2年4月生まれのお子さん

**持ち物** 母子健康手帳、健診アンケート、当日朝の尿

#### ●子ども未来課

Tel 23・3222

### 発育測定

**日時・場所** 9月29日(金)10時～11時・健

**持ち物** 母子健康手帳

**●子ども未来課**  
Tel 23・3222

### 妊婦歯科検診

**日時** 9月3日(日)9時30分～11時30分

**場所** ●  
**対象** 令和5年5月～令和5年7月に母子健康手帳の交付を受けた人

**参加費** 無料

**持ち物** 母子健康手帳、妊婦歯科検診票、妊婦歯科検診予約票、妊婦歯科検診アンケート

**●子ども未来課**  
Tel 23・3222



## 条件付特定外来生物について

6月1日から、アカミミガメとアメリカザリガニが「条件付特定外来生物」に指定されました。条件付特定外来生物とは、外来生物法に基づき特定外来生物に指定された生物のうち、その規制の一部を当分の間適用除外（規制の一部がかからない）とする生物のことです。ポイントは次の3点です。

- ①ペットとして飼っている場合は、これまで通り飼うことができます。
- ②野外に放したり、逃がしたりすることは法律で禁止されます。
- ③飼うことができなくなったら新しい飼い主を探して譲渡してください。



▲アカミミガメ

### ●アカミミガメ・アメリカザリガニの規制の概要

特定外来生物 (カミツキガメ・ウシガエルなど)	飼 養 等		輸 入	譲 渡		放 出
	販売・頒布の目的	その他の目的 (飼育など)		販売・購入・頒布	その他の目的	
	×	○	×	×	○	×
条件付特定外来生物 (アカミミガメ・アメリカザリガニ)	×	○ 家や学校での飼育はできます。 飼えなくなったからといって、野外に放出することは絶対にしないでください。	×	×	○ 無償で譲渡することはできません。 例：飼えなくなったので友人に代わりに飼ってもらうときなど	×

詳細は、環境省ホームページ「日本の外来種対策」(右の2次元コード)でご確認ください。



環境政策課 TEL 23-3098

### BCG予防接種

日時 9月13日(水)13時15分

場所 14時15分(受付時間)

対象 令和5年3月生まれのお子さん

持ち物 母子健康手帳、予防接種予約票

子ども未来課

TEL 23-3222

### 集団検診(健診)

詳しくは、広報やすぎ6月号(5月19日発行)とあわせて配布した「健診のしおり」をご覧ください。

### ●特定健診・後期健診(要予約)

日時・場所 ▼9月1日(金)

9時~11時・安来市防災研修棟  
▽9月10日(日)9時30分~11時30分・ふれあいプラザ

### ●肺がん・胃がん・大腸がん検診(胃がん検診は要予約)

日時・場所 9月5日(火)8時30分~11時・安来市防災研修棟

●乳がん・子宮がん検診(乳がん検診は要予約)

日時・場所 9月5日(火)8時30分~11時、13時~15時

とき 30分

### 安来市防災研修棟

●肺がん・結核検診

日時・場所 9月5日(火)13時~13時25分・社日交、13時35分~14時・東加茂第二自治会集会所

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分

とき 35分



このマークがあるお知らせは、母子健康情報アプリ「母子モ (安来市版)」でも申し込み可能です。右の2次元コードからアプリの詳細を確認することができます。



## 講座・教室

子育て支援センター  
子育て支援講座 (9月  
1日(金)9時受付開始)  
※要申し込み

●ベビーマッサージ

助産師さんによるベビー  
マッサージの講座です。赤  
ちゃんの肌の温もりや笑顔  
に触れ、お家の人も赤ちゃ  
んもリラックスできる楽し  
い時間を過ごしましょう。

日時 9月12日(火)10時30分  
～12時

●ベビー運動指導室

●おやこ de あそぼう  
ふれあい遊びを通して、  
親子のコミュニケーション  
を深めてみませんか。レク  
リエーション協会指導員に  
よる家庭で簡単にできる手  
遊びやふれあい遊びを一  
緒に楽しみましょう。

※動きやすい服装でご参加  
ください。

日時 9月19日(火)10時30分  
～12時

●健康運動指導室

●親子ども未来課  
Tel 23-3222



## 動物愛護週間イベント開催のお知らせ

～来て・見て・触って 動物愛護!! 2023～

このイベントは、動物愛護団体、坪内総合ビジネスカレッジ、獣医師、訓練士など豊富な知識と経験のある皆さんに協力していただいています。

しつけについて悩んでいる、今後飼育することを考えている、犬・猫にふれてみたいなど、動物に関心のある人など、皆さんが楽しめるイベントです。

日時 9月24日(日)10時～15時30分

場所 いきいきプラザ島根 動物管理棟・第二駐車場 (松江市東津田町)

●会場には楽しい催しがいっぱい。おまけ付きのスタンプラリーもあります。

### 【いきいきプラザ島根本館】

- ・盲導犬とのふれあい
- ・ボランティア活動パネル展示、手作り迷子札プレゼント
- ・犬猫雑貨販売、菓子・軽食販売
- ・みつき保育園児お絵かき作品展

### 【動物管理棟・第二駐車場】

- ・犬・猫ふれあいコーナー & 犬・猫譲渡会
- ・犬・猫トリミング & 爪切り
- ・犬のしつけ方教室 (10時30分開始)
- ・獣医師による犬・猫健康相談 (13時開始)

## 毎年9月20日から26日は動物愛護週間です

「動物の愛護及び管理に関する法律」(以下、動物愛護管理法)をご存じですか

動物愛護管理法は、人間と動物が共生できる社会づくりを目的とし、動物を適正に取り扱うよう定められた法律です。動物を飼っている人は、動物の健康や安全を確保することはもとより、周辺に迷惑をかけるような飼い方をしてはいけません。また、動物を飼う意思がないにもかかわらず、無責任にエサを与えることも慎まなければなりません。

動物愛護管理法では、毎年9月20日から26日までを動物愛護週間と定めています。上記のイベントに参加して、「人間と動物が共生できる社会」について考えてみませんか。



問 松江保健所動物愛護推進課 Tel 0852-61-8875

庁舎  
地域センター

交流センター  
伯太保健センター

安来市健康福祉センター  
総合文化ホールアルテピア

申し込み先  
問い合わせ

## 和鋼博物館公開講座 月山富田城跡を歩く ～城の魅力とたたら縁～

**日時** 9月16日(土) 9時～11時  
**場所** 月山富田城跡 (集合場所：安来市立歴史資料館玄関前)  
**講師** 安来市立歴史資料館 館長 平原金造氏



**内容** 城跡を散策しながら、尼子氏とたたらつながりを学びます。

**参加料** 無料

**定員** 25人

**申込期限** 9月14日(木) (先着順)

**その他** 上り下りがありますので、歩きやすい服装でお越しください。

和鋼博物館 TEL 23-2500

### ひきこもり家族教室を 開催します

ひきこもりに関する知識や当事者への対応の工夫を学ぶ「家族教室」を開催します。

ご家族の不安や焦る気持ちとを和らげることを目的とした場です。お気軽に参加ください。

**日時** 10月6日(金)13時30分～15時  
**場所** 島根県松江合同庁舎6階602・606会議室 (松江市東津田町) ※主会場 (大田会場) での講義をライブ配信します。

**対象** ひきこもり当事者 (中学校卒業後の人) のいるご家族

**申込期限** 9月8日(金)

**参加料** 無料

●**申込** 島根県立心と体の相談センター相談判定課  
TEL 0852-32-5905

### 離乳食教室 (要申込)

※時間は受付時間です

**日時** 9月26日(火)▽5～6カ月児：9時45分～10時  
▽7～8カ月児：13時30分～13時45分

**場所** ●**申込締切** 9月25日(月)

**持ち物** 母子健康手帳、冊子「ごはん手帳」(4か月

児健診時に配布)、試食用のスプーン(大人用・子ども用)

●**申込** 子ども未来課  
TEL 23-3222



### 島根県消費者リーダー 育成講座受講生募集

SDGsや成年後見制度、食品の安全性、ネット社会や契約についてのトラブル事例などについて、あなたも学んでみませんか。地域で活躍する消費者リーダーの育成を目的とした入門編の講座を開催します。

Webにより10月からオンラインで受講

**日時** Webにより10月からオンラインで受講

**講師** 大学教授、ファイナンシャルプランナー等

**参加料** 無料

詳しくは、県ホームページで確認ください。

●**申込** 島根県環境生活総務課  
消費とくらしの安全室  
TEL 0852-22-5103

### 安来市学習訓練 センター主催の教室

いずれも同センターを会場に開催します。

#### ●パソコンなんでも相談

パソコンの使い方や自由な程度でも教えてもらえます。パソコンの不具合・修理は対応していません。

**開催日** 平日(予約制、当日予約可)

**時間** ▽10時～12時 ▽14時～16時

**受講料** 1時間につき1000円

**その他** ▽事前の申し込みが必要です ▽パソコン・プリンター・デジカメの持

ち込み可 ▽インターネット・メールは当センターの

#### ●パソコン個人指導

分からないことがマンツーマンで集中的に学べ、自分のペースで進めることができます。

**受講料** 1回(2時間)4000円

**その他** ▽受講日時は事前にご相談ください ▽パソコン、デジカメ持ち込み可

キャンセルは3日前までお願いします(2日前からは受講料が発生します)。

#### ●パソコン体験教室

初心者大歓迎です。パソコンにさわって簡単な操作をしてみませんか。訓練センター備え付けのパソコンで行います。事前の申し込みが必要です。

**開催日** 平日のみ(予約制、当日予約可)

**時間** ▽10時～12時 ▽14時～16時

**受講料** 1時間につき1000円

●**申込** 安来市学習訓練センター  
TEL 23-1750



このマークがあるお知らせは、母子健康情報アプリ「母子モ（安来市版）」でも申し込み可能です。右の2次元コードからアプリの詳細を確認することができます。



## 相談

### 「こどもの人権相談」強化週間について

松江地方法務局と島根県人権擁護委員連合会では、子どもをめぐる様々な人権問題の解決を図るための取り組みの一つとして、相談受付時間を通常より延長して電話相談をお受けします。

学校での「いじめ」や家庭内における児童虐待など、学校生活や日常生活の中で悩みがある人やその保護者は、一人で悩まずにご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

**期間** 8月23日(水)～8月29日(火)

**受付時間** 8時30分～19時  
(土曜日・日曜日は10時～17時)

**相談受付電話番号**  
0120-007-110

**担当者** 法務局職員または人権擁護委員

**問** 松江地方法務局人権擁護課

Tel 0852-4260

毎月第1・3日曜日に  
休日相談を  
実施しています

高齢者に関する幅広い相談をお受けするとともに、介護、医療、福祉、保健など、さまざまな制度や地域で利用できるサービスの紹介をします。

**日時・場所** ▽9月3日(日) 9時30分～12時・安来中央  
▽9月17日(日)10時～14時・和鋼博物館(オレンジフェスタINやすぎと同時開催)

**相談料・予約** 無料・不要  
**問** 高齢者まると相談センター Tel 32-9110

### 心の健康相談(無料)

心の病気や悩み、アルコール問題、もの忘れに関する相談をお受けします。

**日時・場所** ▽9月7日(木)、22日(金)、28日(木)13時30分～16時(7日は17時まで)・松江保健所(松江市東津田町) ▽9月14日(木)13時30分～16時・安来中央

**担当者** 精神科医師、保健師

**その他** 事前に予約が必要です

**申** 松江保健所  
Tel 0852-23-1316

### 栄養相談(無料・要予約)

食生活や健診結果など、管理栄養士が専門的なアドバイスを行います。

**日時・場所** ▽9月12日(火) 9時30分～16時・安来中央  
▽9月26日(火)9時～11時・健  
**申** いきいき健康課  
Tel 23-3220

### 看護職の就業相談

看護職の求人・求職相談、看護情報の提供などを行います。

**就業相談**  
事前に予約が必要です。

**日時** 平日10時～15時  
**場所** 島根県ナースセンター(松江市袖師町)

**就業相談会(移動ナースバンク)**

**日時** 9月20日(水)14時～17時20分  
**場所** ハローワーク松江(松江市向島町)

**問** 島根県ナースセンター  
Tel 0852-27-8510

## オレンジフェスタINやすぎ ～認知症について知ろう～

9月は世界アルツハイマー月間です。自分、家族、身近な人・・・誰が認知症でも住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、認知症について知り、人と人とのつながりを大切にするきっかけづくりを目的に、認知症を題材にした映画上映や図書の展示などを行います。入場無料で、誰でも参加できます。

**日時** 9月17日(日)10時～14時

**場所** 和鋼博物館(安来市立図書館でも一部展示有)

**内容** オレンジカフェ(喫茶・別途飲食代)

※オレンジカフェとは、認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家など誰でも気軽に集える場のことです。

映画上映「ばあばは、だいじょうぶ」(10時30分～・要予約)

こけないからだ体操(13時～14時)

絵本読み聞かせ(13時～13時30分)

介護相談 他



**申** 高齢者まると相談センター Tel 37-1540

**司法書士無料法律相談**

【電話相談】

TEL 0852-60-9211

●司法書士総合相談センター

**内容** 不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローン返済、悪質商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など  
**日時** 毎週月・木曜日12時～15時（祝祭日は除く）  
 ●相続・遺言相談センター  
**日時** 毎週火曜日12時～15時

（祝日は除く）

【面談相談】

**日時** 9月16日(土)13時～17時

**場所** 朝日会館（松江市東朝日町）

**予約方法** 電話による予約（毎週月・火・木曜日12時～15時）  
**予約先** TEL 0852-60-9211

※高年齢者・障がい者のための成年後見人相談会（無料）も同時開催  
 ●申問 司法書士総合相談センター

ター

TEL 0852-24-1402

**各種定期相談は市民力レンダーでご確認ください**

相談は無料です。相談時間・問い合わせ先は、次のとおりです。

**行政相談**  
 ▼9時～12時  
 ▼総務省島根行政監視行政相談センター  
 TEL 0852-21-3630

**生活相談**

▼9時～16時  
 ▼社会福祉協議会  
 TEL 23-1855

**消費者問題弁護士相談**  
 ▼9時～12時

▼人権施策推進課  
 TEL 23-3068

**しまね東部若者サポートステーション**

**出張相談（要予約）**  
 ▼14時～16時  
 ▼サポステ松江  
 TEL 0852-33-7710

**縁結び相談**

「はびご交流サロン」

▼10時～12時  
 ▼やさぎ暮らし推進課  
 TEL 23-3179

**その他**

**地域交流会** ～出会い励まし 支え合い～

シンガーソングライターの浜田真理子さんをお迎えしてのコンサートのほか、市内障がい福祉サービス事業所による発表やバザー等を実施予定です。お気軽に入場無料です。お気軽に

参加ください。

**日時** 9月16日(土)13時～15時

**場所** ●安来地域活動支援センター

ターステップ  
 TEL 23-0357



▲浜田真理子さん

**第8回中海バイク＆ランナ（プラス）を開催します**

中海周辺に設置したスタンポイントをサイクリング、ランニングまたはウォーキングで自由にめぐります。

**日時** 10月21日(土)8時30分～16時30分

**場所** 中海ふれあい公園

**参加料** 無料

**定員** 300人（先着順）

**申込方法** 8月下旬開設予定の公式ホームページから申し込んでください。

●島根県環境政策課  
 TEL 0852-22-5279

**安来市加納美術館企画展**

「四國五郎展 シベリア抑留から『おこりじぞう』へ」

関連行事

**四國五郎の詩と朗読**

**日時** 9月24日(日)13時30分～15時

**会場** 布部

**朗読** 石原美和さん（フリーアナウンサー）

**伴奏** 歌島昌智さん（ミュージシャン）

**参加料** 無料（申込不要）

**内容** 絵本『おこりじぞう』と詩の朗読を、アコーディオンの即興伴奏とともに楽しみください。



▲アトリエでの四國五郎（1999年）

●安来市加納美術館 TEL 36-0880



このマークがあるお知らせは、母子健康情報アプリ「母子モ (安来市版)」でも申し込み可能です。右の2次元コードからアプリの詳細を確認することができます。



## にっぽん縦断ごころ旅 お手紙募集

NHK・BSプレミアムで放送予定の、「にっぽん縦断ごころ旅 (2023秋の旅)」。

俳優・火野正平さんが相棒・チャリオ (自転車) に乗って日本全国を走りま

す。9月18日(月)祝に北海道をスタートし、青森、秋田から、山陰の鳥取に飛び島根、山口、福岡を目指します。

番組では、みなさんからのお手紙で旅のルートを決定するため、市内の「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。

**島根県の放送予定** 11月

6日(月)～11月10日(金)

**応募期限** 9月19日(火)必着

**応募内容** 住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い

出の場所、風景にまつわるエピソード

**応募方法** ▽番組ホームページ(下の2次元コード)



▽FAX 03・3465・1327  
▽郵送 〒150

「8001NHK」ごころ旅」係

※いずれかの方法で応募してください。

問 NHKふれあいセンター

Tel 0570・066・066

または

Tel 05037865000



## 第16回 安来楽蘭会品評会

泳ぐ宝石とも言われるラッシュユウの品評会を行います。即売会もありますので、興味のある人はぜひお越しください。

**日時** 9月24日(日)10時～14時

**場所** 道の駅あらエッサ  
**部門** 当歳の部・二歳の部  
**親の部**

問 安来楽蘭会・岩田  
Tel 23・1554

安来「でも」フェスティバルができる! (安来市まち・ひと・しごと創生推進事業)



## YASUGI肉フェス! 2023

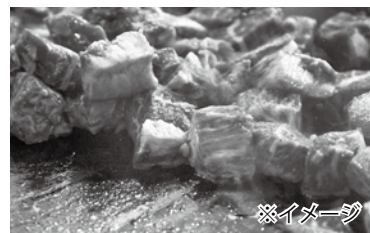


一般社団法人安来青年会議所が「肉」をテーマとしたイベントを開催します。

当日は約30店舗の肉料理店をはじめとした飲食ブースが大集合。

また、メインステージイベントではスペシャルゲストとしてチャンネル登録者数100万人越えの出雲市出身 YouTuber「ロシアン佐藤」さんを迎えた大食いチャレンジ企画や、豪華な景品が当たるお楽しみ抽選会など盛りだくさんの内容となっています。

ご家族やご友人と一緒にぜひご来場ください。



※イメージ

日時 9月17日(日) 10時～15時

場所 中海ふれあい公園

内容 ・会場内各ブース 10時～15時  
肉を中心とした飲食店

・メインステージイベント 11時～12時30分

ロシアン佐藤さんをスペシャルゲストとした特別大食い企画

・お楽しみ抽選会 14時25分～15時

※抽選券を当日販売します

その他 詳細については、安来青年会議所ホームページ (右下の2次元コード) にて随時情報を更新しますのでご確認ください。



問 一般社団法人 安来青年会議所 Tel 22-3038  
営業時間: 月曜日、水曜日、金曜日 (9時～16時)



## 国のマイナポイントの申込手続きはお早めに 申込期限が迫っています

令和5年2月末までにマイナンバーカードを申請した人は、最大20,000円分のマイナポイントを受け取ることができます。

### ■申込期限

令和5年9月30日(土)

※ただし、決済サービスによっては9月末より早く申込受付を終了するものもあります。詳しくはマイナポイント事業ホームページ(右の2次元コード)をご確認ください。



### ■付与ポイント

- ①選択した決済サービスの利用・チャージ金額に応じて最大5,000円分
- ②健康保険証としての利用申込で7,500円分
- ③公金受取口座の登録完了で7,500円分

### ■申込方法

- 自身の端末(スマートフォンまたはパソコン)で申し込み  
マイナンバーカード読み取り機能付きのスマートフォン、またはパソコン・公的個人認証サービス対応のICカードリーダーが必要です。
- マイナポイント手続きスポットに設置されている支援端末で申し込み  
郵便局やコンビニ(マルチコピー機、ATM)、携帯ショップで申し込みができます。ただし、マイナポイント手続きスポットでは「公金受取口座の登録」は行えません。
- 安来市役所各庁舎で申し込み  
安来<sup>庁</sup>マイナポイント申込支援窓口、広瀬<sup>地</sup>、伯太<sup>地</sup>で申込手続き支援を行っています。  
※安来市役所各庁舎で申し込みの場合、9月末は窓口が混雑することが予想されますのでお早めにお手続きください。



▲安来庁舎のマイナポイント申し込み支援窓口

### ■必要なもの

- マイナンバーカード(電子証明書が有効期限内のもの)
- マイナンバーカードの数字4桁の暗証番号
- 決済サービスID・セキュリティコード
- 通帳など口座情報のわかるもの(公金受取口座の登録をする場合)

### ■その他

既に20,000円分のマイナポイントを受け取っている人は、新たにポイントの受け取りができるわけではないので、ご注意ください。

問 マイナンバー総合フリーダイヤル TEL0120-95-0178  
自治体DX推進室 TEL23-3122



十神地区のイチオシ!

# まちの タカラ

## 安来港で栄えた町並み ～歴史を後世に伝えるために～



▲中尾さん所有の「荒文館」。1780年頃にできた旅館で、初代お糸も安来節を披露していた場所です。  
◀元々鉄問屋だった建物をリノベーションした「子どもの本 一つぼ」。建物側面の相談室の看板はねっこかなこさん作です。

十神地区は、鉄や米などの積出港として安来港を中心に栄えた地域で、今も周辺には江戸時代後期から昭和時代初期にかけての町並みが残っています。

しかし、そうした景観を形作る建築物は、老朽化や管理者の高齢化によって、空き家の状態が長く続いて荒れてきたり、取り壊しになったりすることが増えています。

そんな地域の家々を残したい、空き家で悩む人の助けになりたいと活動している団体が「安来小路暮らし相談室」です。元々は個人で、所有している古民家を地域の人のために開放していた中尾隆義さん。中尾さんを中心に、古民家をリノベーションし開業した人や建築・設計の専門家、不動産関係者、郷土史家など、昔ながらの町並みを大切に思う人が集まり、団体として令和元年頃から活動を始めました。

この団体では、建物だけでなく、文化、風習、歴史といった十神地区を取り巻くさまざまな要素の保存、興味関心を持ってもらうための発信といった活動に力を入れています。中尾さんは「この地域では、物流の拠点として各地の産物や文化が入ってきていました。隠岐との乾物のつながりといった食文化について調べたりしたいと思っています」と今後の活動について語りました。

### 編集後記

▼先日、黒井田町の廃止された大堤跡に大量の蓮の花が咲いているとの情報をいただき行ってみました。そこには白やピンクの蓮の大輪の花がたくさん咲いており、美しさとともにその迫力に圧倒されました。なぜそこに蓮が群生しているのかは不明ですが、安来の新しい蓮の鑑賞スポットになるかもしれませんね(け)

▼「安来小路暮らし相談室」の取材の際、荒文館のある西灘の通りも案内していただきました。外観は変わっても、屋根や土間といった建築様式は残っている建物が多いという話や、鉄問屋をはじめとする当時の店舗配置の話伺いました。歩きながら、活気あふれる港町の風景が思い浮かぶ一時でした(岩)

安来市の人口と世帯数	R5.7.31現在
人口合計	36,007人 (男:17,323人 女:18,684人)
世帯数	14,252世帯

